



尾張旭市議会議員 市原誠二

いっち通信



HPにアクセス

No.30 2025.7

私たちの暮らしを
私たちみんなで守る

発行: いちはら誠二を育てる会

事務所: 晴丘町東 111

T E L : 0561-53-1448

今年度は、 監査委員としての 活動をご報告します

5月より、**議会選出の監査委員に就任**しました。
市政の健全性・適正性をチェックする役職です。
慣例により本年度は、**一般質問ができません**ので、
公開情報を用い市民の皆様にも市政の情報をお届けします。



監査の流れ



市の財政や業務の適正を確かめるため、監査計画立案から監査実施（現地調査）、報告作成、結果の公表・改善提案までを実施しています。
また、過去の指摘にどのように対応したかも確認しています。
市民の皆様のご信頼にこたえるため、**透明で公正な行政運営を支える重要なプロセス**です。

過去の監査で見つかった問題にどう対応したか

監査委員として、直近の5月30日に公表した「監査結果に係る措置状況」の概要を下記表に示します。
(詳しくは市のホームページを参照ください)



監査番号	担当課	主な指摘内容	市の対応・改善策
第40号	暮らし政策課	・電話線の無許可設置(新池交流館にて)	・正式に許可取得
		・廃棄備品の決済漏れ(//)	・手続きを規定通り見直し
		・見積書の税額誤記(ふれあい会館にて)	・誤表記防止を周知
第41号	多様性推進課	・黒字イベントに満額補助金 ・交付基準が収支と連動していなかった (国際交流補助金)	・交付要綱を見直し ・収支に基づいた算定方式に改善
第42号	産業課	・保証金に関する記載漏れ (ふるさと納税契約)	・契約様式と公表ルールの見直し
		・随意契約の内容が未公開(まち案内)	・職員研修とマニュアル整備

多くの業務は適正に実施されているが、一部に確認・認識不足が見られました。
指摘はすでに是正改善済みであり、今後は再発防止へ向けた態勢づくりも進行しています。



補助金の使い方を点検しました

～「北原山土地区画整理組合」「三郷駅前地区市街地再開発組合」の監査～

何を調べたの？

- ① 市が補助金(サポートのお金)を出している2つの団体が、そのお金を目的どおりに使っているか？
- ② 市役所の担当部署が、補助金の手続きや管理をルールに沿って正しくやっているか？



どんなことがわかったの？



北原山土地区画整理組合は、補助金の使い方や事務の進め方が、適切に行われていました。



- 三郷駅前地区市街地再開発組合では、
- ① 口頭承認だけでお金の使い方を決定
→ 書面での決裁記録がなく、後から確認できない。
 - ② お金の管理者が決まっていない
→ 誰が責任を持つかがあいまいだった。



これからどうするの？



- ① お金の使い方を紙に残す
- ② お金の管理をする人をきちんと決める
- ③ 市役所が団体をしっかりサポートする を要請



「ルールを守り、記録を残して、責任をはっきりさせる」ことが大事であると監査指摘を行っています



※詳細は、尾張旭市ホームページ「財政援助団体監査の結果」を参照ください。

<https://www.city.owariasahi.lg.jp/uploaded/attachment/32907.pdf>

◎私は、^{ひらどうかた}「平戸航太」を応援しています！

尾張旭市は、国で定められた法律や予算を基に仕事をします。
長期視点で法律を審議し予算を審査する国会議員選は重要です。
市議会議員としてどの政党にも属さない、無所属議員ですが、
国政を刷新するべきと考え、^{ひらどうかた}会社の友人でもあり、

志高く情熱みなぎる若者「平戸航太」を応援しています。

